

令和6年度 2回家庭教育ファシリテーター養成講座 開催報告

日時 令和6年9月18日(水)14:00~16:30

会場 米原市役所 市民交流エリア コンベンションホール

参加人数 19名

- 内容
- 情報提供:「親子のコミュニケーション」について
 - 演習①:「気軽に話し合える雰囲気をつくろう! ~アイスブレイクpart2~」
 - 演習②:「ファシリテーター役となり、話し合いを進めよう!」



当日の様子

【 情報提供 】



【 演習① アイスブレイク 】



【 演習② ワークショップ 】



【 演習② ワークショップ 】



【参加者の感想より】

情報提供について

- 笑顔が大事なんだと思いました。
- 子育てのヒントをいっぱいもらえました。
- 家の中でも様々な新しい体験をさせたいと思いました。
- 職業柄、子どもたちや保護者の方と関わる時、気を付けていること、大切にしていることが再確認できたので、これからも自信をもって丁寧に関わりを創っていきたいと思います。
- とても参考になりました。園の手紙の中で啓発資料として保護者の方に知らせたいと思いました。
- 言葉がけには気を付けていますが、つついといふということもあります。子どもに対してだけでなく、大人にも相手を認めながら自分の想いを伝えられるようになりたいと思いました。

演習①アイスブレイクについて

- 今回も場がほぐれていく様子を実感しました。
- 知っているものもありましたが、自分なりのアイスブレイク探しに役立ったと思います。
- 最初にたっぷりアイスブレイクの時間があり、知らない方たちばかりだったのに、すぐに打ちとけて、楽しく交流することができました。導入の部分の大切さを体験を通して学びました。
- 人の心を和らげたり、人と人との出会いを温めたりするのにとても有効だと感じたので、活用したいです。
- 保護者会等、みんなで集まった時に、はじめは緊張もあると思うので、アイスブレイクを取り入れたいと思いました。
- センターの職員研修でチャレンジしてみようと思います。
- 前回の講座で知ったアイスブレイクを子育て座談会で使わせていただき、とても和やかな雰囲気です座談会を進めることができました。今回の講座で教えていただいたアイスブレイクも何らかの行事で使わせていただきます。

演習②ファシリテーター実習を通して

- いろいろな立場の方とのグループワークはとてもいい交流になりました。みなさんと意見交流することはいい学びとなりました。
- 同じ意見や思い、新しい発見等、インプット、アウトプットする機会になりました。
- ファシリテートは苦手意識があり、人前で話すのは苦手ですが、メンバーのみなさんがとてもいい方で楽しく体験できました。場数を積み重ねることも大切だと2回目を終えて感じているところです。
- 自分の普段の育児にも関わる内容で、様々な立場の方から宝物のような言葉をたくさんいただきました。
- どうしても情報交換の方に熱が入ってしまいます。今回のように時間を区切っていただけるのは冷静にもなれてよかったです。
- 緊張感のある雰囲気がほどけてきて、話しやすい感じになり、最後の方は相談し合えるようになりました。短時間で変われることにびっくりしました。
- グループには様々なお立場の方がおられて、具体的な声掛け、言葉がけもいろいろな考え方、留意点があると思いましたし、子ども一人ひとりによっても変わると感じました。
- 参加者があまり意見を言わない時、盛り上がらない時の話の広げ方やファシリテートの仕方を指導してほしいです。
- みなさんの想いがたくさん出て方向を修正したりするのが難しく感じたりしました。しかし、とても大切な役割だと思うので、学びと体験を深めたいです。園で何か企画できたらと思います。
- 自団体でも同じように悩む人がいるので、開催できたらいいなと思いました。
- 一つのテーマでそれぞれの意見をざっくばらんに話す。その雰囲気を作れるように頑張りたいです。
- 学校において、(PTAがない現状で)保護者を寄せる機会の設定の切り口を考えてみたいです。